



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月30日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7241 URL <https://www.futabasangyo.com>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）魚住 吉博
 問合せ先責任者（役職名）経理部長（氏名）小林 佳弘（TEL）0564-31-2211
 半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年11月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	349,312	△13.4	5,446	△42.3	3,565	△62.6	1,588	△76.4
2024年3月期中間期	403,340	23.6	9,445	—	9,527	—	6,739	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △4,892百万円（—%） 2024年3月期中間期 15,469百万円（211.7%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年3月期中間期	円 銭 17.75	円 銭 —
2024年3月期中間期	75.34	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期中間期	百万円 294,280	百万円 123,917	% 40.0
2024年3月期	334,780	130,901	37.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 117,720百万円 2024年3月期 124,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 35.00
2025年3月期	—	17.00			
2025年3月期（予想）			円 銭 —	円 銭 18.00	円 銭 35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	690,000	△13.3	13,000	△32.3	11,000	△40.5	6,000	△53.2	67.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】7ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	89,580,827株	2024年3月期	89,580,827株
2025年3月期中間期	90,602株	2024年3月期	114,669株
2025年3月期中間期	89,475,700株	2024年3月期中間期	89,442,415株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループにおいては、選ばれる会社・勝ち抜く会社に向けた強化、真のグローバル企業への取り組み強化、持続可能な企業基盤の強化の3つを柱として、強固で持続可能なグローバル企業を目指しております。

2022年度から2024年度の中期経営目標としては「稼ぐ力を強化し、フリーキャッシュフロー(FCF)の増加をはかる」としております。生産効率の向上などの稼ぐ力をさらに強化し、FCFの増加を着実に高めることで、株主の皆様への還元にあてるとともに、有利子負債の返済、今後の成長への投資に配分していきます。

今後も株主・投資家の皆様はもとより、お客様・全従業員・地域社会をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様へ価値提供と情報発信を増やしてまいります。

当中間連結会計期間の業績は、主に日本セグメントにおける得意先の自動車生産台数の減少等により、売上高は3,493億円(前年同期比13.4%減)、営業利益は54億円(前年同期比42.3%減)、経常利益は35億円(前年同期比62.6%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は15億円(前年同期比76.4%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は1,587億円(前年同期比14.8%減)となりました。セグメント利益は23億円(前年同期比62.3%減)となりました。

②北米

売上高は1,064億円(前年同期比2.4%減)となりました。セグメント利益は9億円(前年同期比73.5%増)となりました。

③欧州

売上高は300億円(前年同期比16.0%減)となりました。セグメント利益は5億円(前年同期比34.2%増)となりました。

④中国

売上高は338億円(前年同期比24.7%減)となりました。セグメント利益は7億円(前年同期比22.9%減)となりました。

⑤アジア

売上高は256億円(前年同期比18.5%減)となりました。セグメント利益は8億円(前年同期比22.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産については、売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて404億円減少し、2,942億円となりました。負債については、買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて335億円減少し、1,703億円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額の減少等により、前連結会計年度末に比べて69億円減少し、1,239億円となりました。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,029	13,623
受取手形及び売掛金	89,572	74,040
製品	6,714	5,950
仕掛品	15,024	16,887
原材料及び貯蔵品	7,370	7,170
その他	9,805	8,154
貸倒引当金	-	△162
流動資産合計	153,518	125,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35,748	34,352
機械装置及び運搬具(純額)	59,911	52,786
工具、器具及び備品(純額)	13,525	9,868
土地	14,853	14,806
リース資産(純額)	2,403	2,479
建設仮勘定	9,724	15,560
有形固定資産合計	136,167	129,853
無形固定資産	1,896	1,826
投資その他の資産		
投資有価証券	26,619	20,489
長期貸付金	33	31
退職給付に係る資産	14,592	14,680
繰延税金資産	1,535	1,367
その他	424	376
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	43,197	36,937
固定資産合計	181,262	168,616
資産合計	334,780	294,280

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,135	67,540
電子記録債務	3,790	3,582
短期借入金	1,105	-
1年内返済予定の長期借入金	11,773	10,176
未払法人税等	2,639	3,191
未払消費税等	2,498	1,208
役員賞与引当金	32	15
未払費用	15,576	14,034
その他	14,376	8,582
流動負債合計	137,926	108,331
固定負債		
社債	6,000	6,000
長期借入金	41,137	38,903
繰延税金負債	10,191	8,133
製品保証引当金	388	413
解体撤去引当金	933	933
退職給付に係る負債	5,057	5,265
その他	2,243	2,382
固定負債合計	65,951	62,031
負債合計	203,878	170,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,820	16,820
資本剰余金	9,186	9,197
利益剰余金	58,893	58,692
自己株式	△46	△37
株主資本合計	84,853	84,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,712	10,036
為替換算調整勘定	16,094	14,777
退職給付に係る調整累計額	8,718	8,233
その他の包括利益累計額合計	39,525	33,047
非支配株主持分	6,523	6,197
純資産合計	130,901	123,917
負債純資産合計	334,780	294,280

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	403,340	349,312
売上原価	380,306	328,907
売上総利益	23,034	20,405
販売費及び一般管理費	13,588	14,958
営業利益	9,445	5,446
営業外収益		
受取利息	254	278
受取配当金	254	317
作業くず売却益	170	147
持分法による投資利益	-	59
為替差益	536	-
デリバティブ評価益	-	690
雑収入	428	300
営業外収益合計	1,643	1,794
営業外費用		
支払利息	595	419
固定資産廃棄損	150	330
持分法による投資損失	137	-
為替差損	-	2,273
デリバティブ評価損	380	-
事業構造改善費用	-	563
雑損失	296	87
営業外費用合計	1,560	3,674
経常利益	9,527	3,565
特別利益		
投資有価証券売却益	-	783
関係会社清算益	-	9
特別利益合計	-	793
税金等調整前中間純利益	9,527	4,359
法人税等	2,525	2,553
中間純利益	7,002	1,805
非支配株主に帰属する中間純利益	263	216
親会社株主に帰属する中間純利益	6,739	1,588

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	7,002	1,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,401	△4,675
為替換算調整勘定	4,930	△1,999
退職給付に係る調整額	△171	△485
持分法適用会社に対する持分相当額	308	462
その他の包括利益合計	8,467	△6,697
中間包括利益	15,469	△4,892
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	14,777	△4,889
非支配株主に係る中間包括利益	692	△3

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の変更)

当中間連結会計期間より、当社の連結子会社であった雙葉科技有限公司の実質的な清算作業が完了したため、連結の範囲から除外しております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	182,080	109,081	35,775	44,961	31,440	403,340	—	403,340
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,300	0	0	4	1	4,307	△4,307	—
計	186,381	109,082	35,776	44,966	31,441	407,647	△4,307	403,340
セグメント利益	6,265	525	431	1,027	1,045	9,293	151	9,445

(注) 1 セグメント利益の調整額151百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	153,343	106,476	30,044	33,836	25,612	349,312	—	349,312
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,420	21	1	7	1	5,452	△5,452	—
計	158,763	106,497	30,045	33,843	25,614	354,764	△5,452	349,312
セグメント利益	2,364	911	578	792	810	5,457	△11	5,446

(注) 1 セグメント利益の調整額△11百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、2024年10月30日開催の取締役会において、中国天津地区の生産拠点を集約することを決定いたしました。

1. 生産集約の理由

中国天津地区には、天津双協機械工業有限公司(中国 天津市西青区、以下「天津双協」)と天津双叶協展機械有限公司(中国 天津市開發区、以下「天津双叶」)の2生産拠点ありますが、中国市場の動向に対応するため、天津双協の生産を停止し、生産拠点を天津双叶に集約することを決定いたしました。

天津双協から天津双叶へ生産移管、経営資源を集約させ、中国天津地区の生産拠点最適化を図ります。

2. 生産集約する子会社の概要

(1) 生産終了拠点

- | | |
|--------|----------------|
| ① 名称 | 天津双協機械工業有限公司 |
| ② 所在地 | 中国 天津市西青区 |
| ③ 事業内容 | 自動車等車両部品の製造・販売 |

(2) 生産集約先拠点

- | | |
|--------|----------------|
| ① 名称 | 天津双叶協展機械有限公司 |
| ② 所在地 | 中国 天津市開發区 |
| ③ 事業内容 | 自動車等車両部品の製造・販売 |

3. 生産集約の日程

2024年10月30日 取締役会決議日

2025年8月末 天津双協 生産終了

(今後の手続きは、現地の法令に従って順次実施いたします。)

4. 当該子会社の状況

(1) 天津双協

資産総額 1,235百万円
負債総額 1,131百万円

(2) 天津双叶

資産総額 12,814百万円
負債総額 3,212百万円

5. 生産集約による損益への影響

2025年3月期の連結財務諸表に約13億円の特別損失を計上する見込みであります。

2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算参考資料

2024年10月30日
フタバ産業株式会社

1. 連結業績

(単位：百万円)

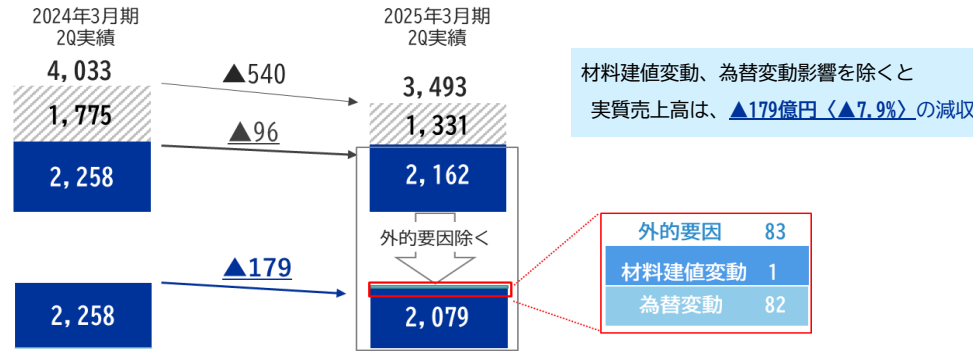
	当期 (2024. 4~2024. 9)		前期 (2023. 4~2023. 9)		前年同期比 増減	増減率
	金額	比率	金額	比率		
売上高 (支給品込み)	349,312		403,340		△ 54,027	△13.4%
(支給品除く)	216,214	(100.0%)	225,850	(100.0%)	△ 9,636	△4.3%
営業利益	5,446	(2.5%)	9,445	(4.2%)	△ 3,999	△42.3%
経常利益	3,565	(1.6%)	9,527	(4.2%)	△ 5,961	△62.6%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,588	(0.7%)	6,739	(3.0%)	△ 5,150	△76.4%
1株当たり中間純利益	17円75銭		75円34銭			
設備投資(検収ベース)	10,897		7,028		3,869	55.1%
減価償却費	13,822		15,197		△ 1,374	△9.0%
為替レート(1USドル)	152.6円		141.0円			
連結子会社数	20社		21社			

	通期予想 (2024. 4~2025. 3)		前期比 増減	増減率
	金額	比率		
売上高	690,000		△ 105,802	△13.3%
(支給品除く)	425,000	(100.0%)	△ 24,664	△5.5%
営業利益	13,000	(3.1%)	△ 6,213	△32.3%
経常利益	11,000	(2.6%)	△ 7,489	△40.5%
親会社株主に帰属する 中間純利益	6,000	(1.4%)	△ 6,831	△53.2%
1株当たり中間純利益	67円07銭			
設備投資	29,000		9,785	50.9%
減価償却費	26,000		△ 4,653	△15.2%
為替レート	145.0円			
連結子会社数	20社			

(注) ()内は支給品除く売上高比率を表示

※売上高 前年同期比増減について補足説明

■ 売上高(支給品除く) // 支給品金額 単位：億円



- ・支給品とは
得意先から有償支給される触媒等の部品。
支給品を含む製品の売価には、支給品額が含まれており、利益影響はない。
- ・材料建値変動とは
市況の変動により、材料の仕入れ単価と売価のうち、材料費分が同額変動すること。
売上と原価が同額変動するので、利益影響はない。

2. 営業利益増減要因(対前年同期比)

(単位：億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
合理化改善	26	部品事業売上減による利益の減	△ 50
価格転嫁	13	労務費等の費用の増	△ 23
減価償却費の減	13	売価変動	△ 10
		部品事業以外の利益の減	△ 9
計	52	計	△ 92
差引	営業利益の減		△ 40

3. セグメント別業績

(単位：百万円)

		当期 (2024. 4~2024. 9)		前期 (2023. 4~2023. 9)		前年同期比 増減	増減率	通期予想 (2024. 4~2025. 3)		前期比 増減	増減率
		金額	利益率	金額	利益率			金額	利益率		
日本	売上高 (支給品除く)	103,847		114,777		△ 10,929	△9.5%	217,000		△ 8,558	△3.8%
	営業利益	2,364	2.3%	6,265	5.5%	△ 3,900	△62.3%	6,900	3.2%	△ 2,900	△29.6%
北米	売上高 (支給品除く)	62,386		54,275		8,110	14.9%	119,000		7,808	7.0%
	営業利益	911	1.5%	525	1.0%	386	73.5%	2,800	2.4%	△ 689	△19.8%
欧州	売上高 (支給品除く)	18,623		18,297		326	1.8%	36,000		△ 5,219	△12.7%
	営業利益	578	3.1%	431	2.4%	147	34.2%	1,200	3.3%	△ 875	△42.2%
中国	売上高 (支給品除く)	27,329		34,197		△ 6,868	△20.1%	47,000		△ 17,177	△26.8%
	営業利益	792	2.9%	1,027	3.0%	△ 234	△22.9%	800	1.7%	△ 1,416	△63.9%
アジア	売上高 (支給品除く)	9,480		8,611		869	10.1%	18,000		1,313	7.9%
	営業利益	810	8.6%	1,045	12.1%	△ 234	△22.4%	1,300	7.2%	△ 137	△9.6%
消去	売上高	△ 5,452		△ 4,307		△ 1,144		△ 12,000		△ 2,831	
	営業利益	△ 11		151		△ 163		0		△ 193	
合計	売上高 (支給品除く)	216,214		225,850		△ 9,636	△4.3%	425,000		△ 24,664	△5.5%
	営業利益	5,446	2.5%	9,445	4.2%	△ 3,999	△42.3%	13,000	3.1%	△ 6,213	△32.3%

4. 得意先別売上高

支給品込み

	当期 (2024. 4~2024. 9)		前期 (2023. 4~2023. 9)		増減	増減率
	売上高	比率	売上高	比率		
トヨタグループ	2,882	82.5%	3,281	81.3%	△398	△12.1%
スズキ	280	8.0%	356	8.8%	△75	△21.1%
三菱自動車	89	2.6%	115	2.9%	△26	△22.7%
日産グループ	42	1.2%	41	1.0%	0	0.9%
本田技研	41	1.2%	44	1.1%	△2	△6.4%
その他	156	4.5%	194	4.9%	△37	△19.4%
合計	3,493	100.0%	4,033	100.0%	△540	△13.4%

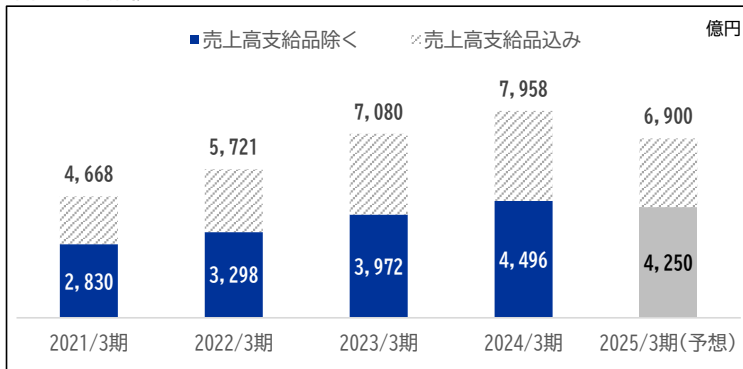
支給品除く

(単位：億円)

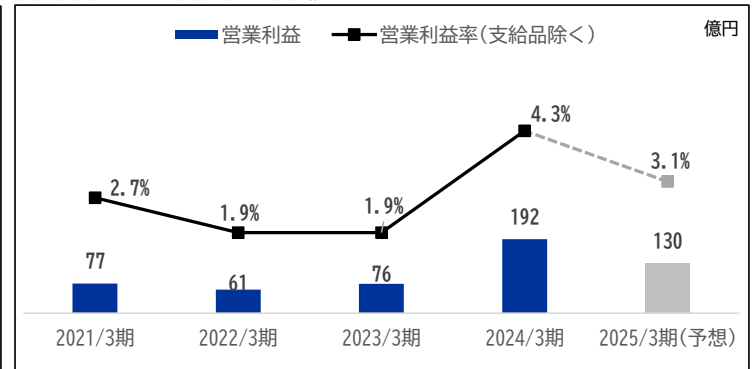
	当期 (2024. 4~2024. 9)		前期 (2023. 4~2023. 9)		増減	増減率
	売上高	比率	売上高	比率		
トヨタグループ	1,834	84.8%	1,904	84.3%	△70	△3.7%
スズキ	110	5.1%	110	4.9%	0	0.1%
三菱自動車	52	2.4%	52	2.3%	△0	△0.3%
日産グループ	31	1.5%	31	1.4%	0	2.0%
本田技研	32	1.5%	31	1.4%	0	2.0%
その他	100	4.7%	127	5.7%	△27	△21.4%
合計	2,162	100.0%	2,258	100.0%	△96	△4.3%

5. 業績推移

(1) 売上高推移

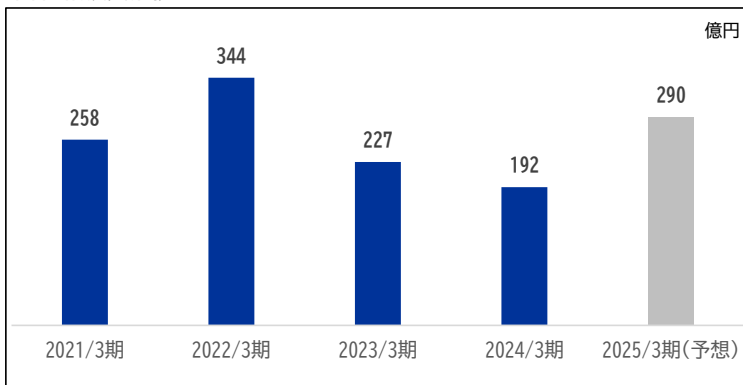


(2) 営業利益及び営業利益率推移

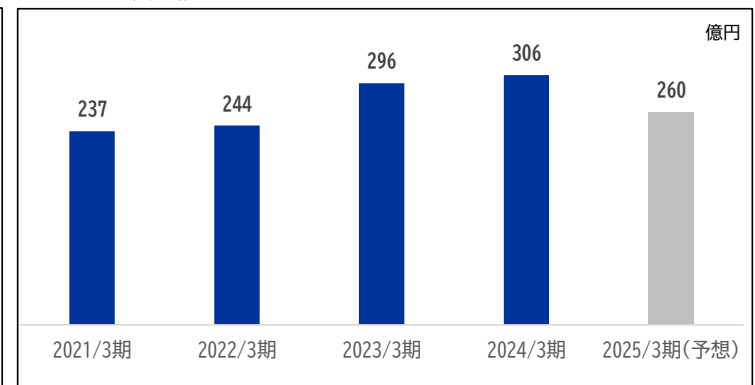


6. 財務指標推移

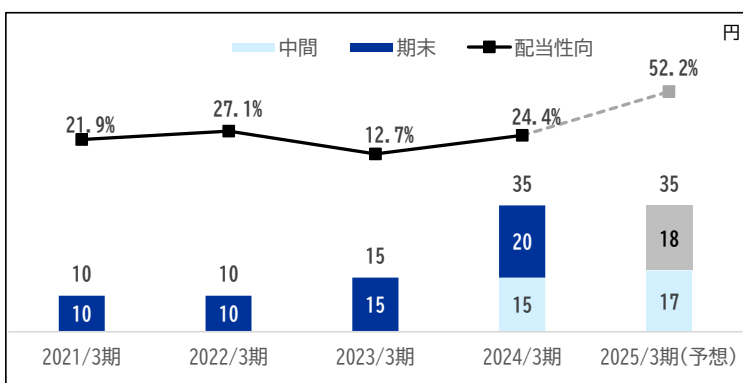
(1) 設備投資推移



(2) 減価償却費推移



(3) 1株あたり配当金及び配当性向



(4) 親会社株主に帰属する当期純利益及びROE

